

大会スケジュール

| | | |
|-----------|--|--|
| 8 : 0 0 ~ | 参加チーム受付 | 8 : 3 0 までに終了 |
| 8 : 2 0 | 審判会議 | |
| 8 : 4 5 | 監督会議 | 本部前にて10分程度行います (監督の方、または代表の方は、必ず出席してください) |
| 9 : 0 0 | 開会式 | |
| | 1、開会宣言 | |
| | 石川県ドッジボール協会ジュニア審判 | 河江 日向 |
| | 3、主催者挨拶 | |
| | ・石川県ドッジボール協会会長代理 北國新聞社事業局事業部参与 | 谷内 一夫 |
| | 4、来賓祝辞 | |
| | ・日本ドッジボール協会会長・石川県ドッジボール協会顧問 衆議院議員 | 馳 浩 |
| | ・石川県ドッジボール協会参与・ (株)テレビ金沢事業局 事業・コンテンツ部マネージャー | 中田 稔也 |
| | ・石川県ドッジボール協会参与・ 北陸放送(株)事業局 開発事業部長 | 岸 哲也 |
| | ・石川県ドッジボール協会顧問 参議院議員 岡田直樹氏秘書 | 大畠 央三 |
| | 5、競技上の注意 | |
| | 石川県ドッジボール協会競技委員長 | 山作 千春 |
| | 6、選手宣誓 | |
| | 鞍月アタッカーズ キャプテン | 登坂 虎亜 |
| 9 : 3 0 | 予選リーグ競技開始 (A・B・コート同時開始)・・5分1セット (サドンデスなし) | |
| 1 2 : 4 0 | 決勝トーナメント開始予定 | |
| 1 5 : 0 0 | 閉会式 | |
| | 1、成績発表 | |
| | 石川県ドッジボール協会競技委員長 | 山作 千春 |
| | 2、表 彰 | |
| | 3、大会総評 | |
| | 石川県ドッジボール協会理事長 | 石田 一栄 |

大会要項

1. 参加チーム

- 1) レギュラーの部： 10チーム
- 2) ジュニアの部： 7チーム

2. 競技方法

- 1) レギュラーの部：予選はリーグ戦。決勝は、全チームによるトーナメント戦
- 2) ジュニアの部：予選はリーグ戦。決勝は、全チームによるトーナメント戦
- 3) 予選リーグの組合せは、勝手ながら当方で行います。

3. 表彰

- 1) レギュラーの部：優勝・準優勝・3位のチームを表彰。
- 2) ジュニアの部：優勝・準優勝・3位のチームを表彰。
- 3) 優秀選手賞：レギュラーの部、ジュニアの部でベスト1位～4位のチームから1名選出して下さい。

4. 競技規則

- 1) ルールは、JDBA公式ルールにより行う。一部今大会ローカルルールを適用する。

2) 時間規則

- | | |
|---------------------------|-----------------------------------|
| 予選リーグ | 5分間1セットマッチランニングタイム制。勝点制・サドンデス無 |
| 決勝トーナメント | 5分間1セットマッチランニングタイム制。サドンデス有 |
| <u>決勝トーナメント決勝戦(レギュラー)</u> | <u>5分間3セットマッチランニングタイム制。サドンデス有</u> |
| <u>決勝トーナメント決勝戦(ジュニア)</u> | <u>5分間1セットマッチランニングタイム制。サドンデス有</u> |

3) 勝点制について

予選リーグのみ採用 勝ち：2点 引き分け：1点 負け：0点

4) 勝点と同じ場合について

以下の優先順位で順位を決定する。

- ①□ 味方内野人数の多い方
- ② 直接対決の勝者
- ③ 相手内野人数の少ない方
- ④ 決定戦(5分間1セットランニングタイム制、サドンデス有)

- 5) ベンチに入れるのは、登録選手・監督・コーチとする。

- 6) 審判へのアピール・抗議は一切出来ない

5. その他

- 1) 必ず責任者及び保護者が引率して下さい。引率者無しの場合、棄権とみなします。
- 2) 大会参加にあたっては、選手の健康に十分留意して下さい。
- 3) 競技中選手が負傷した場合は、会場にて応急処置を行います。主催者側は、その後の責任を負いかねますので、あらかじめご了承下さい。また大会会場への移動に際しても同様と致しますので了承願います。
- 4) 参加チームはプラカードを持参願います。
- 5) 参加チームはユニフォームもしくはビブス着用の事。